



平成30年7月6日
調布市立石原小学校
校長 樋川 宣登志
養護教諭 土居 ひとみ

7月に入ると、いよいよ夏本番です。暑い日も多くなり、休み時間や体育の後には、汗をたくさんかいている児童を見かけます。気温や湿度が高いと、体調を崩しやすくなります。朝ごはんをしっかり食べて、こまめな水分補給を心がけてください。



夏なのに？せき、発熱…夏かぜとは

かぜは冬にひくもの、とは限りません。かぜの原因となるウイルスは200種類以上ありますが、高温多湿である夏に流行しやすいものもあります。

＜主な夏かぜ＞

●咽頭結膜熱（プール熱）

39℃前後の発熱、咽頭炎、結膜炎が主な症状で、一週間程度で収まります。治療はそれぞれの症状に対する対症療法が中心になります。今年都内で流行が見られ、6月の患者数が過去10年で最も多くなったそうです。咳やくしゃみなどによって感染するので、手洗い、うがいなどが大切です。

●ヘルパンギーナ

39℃～40℃の高い熱が出るほか、上あごの粘膜やのどの奥に水疱ができます。

●手足口病

37℃～38℃の熱（発熱しない場合もあり）、手や足などに発疹が現れます。予防のためには、冬のかぜと共通した「手洗い」「人混みを避ける」などのほか、「タオルの共有を避ける」「エアコンによる冷えを防ぐ」ことなども必要です。『もしかして…』と感じたら、早めの安静・休養を心がけましょう。



❀ 健康手帳をお返しします ❀

4月から実施してきた定期健康診断がすべて終わりました。健康手帳のご提出や、水泳前の受診のご協力、ありがとうございました。健康手帳をお返ししますので、3ページの“保護者印”の欄に押印後、すぐに担任へ提出してください。よろしくお祈いします。

今回の健康診断や、その結果に限らず、お子さんの心身の健康について気になること・ご心配なことがありましたらいつでもご相談ください。

歯科受診済んでいますか？

歯科検診でむし歯があると言われた人や、歯垢で受診が必要というプリントをもらったお子さんは、もう受診はしていますか？夏休みが通院のチャンスです！受診したら、報告書を担任に提出してください。今回は、健康手帳の歯科の欄に、シールが貼ってあります。

むし歯が無く、お口の中の状態も良いです。

むし歯やお口の中の状態が、良くないです。

*治療が終わったら → のシールを貼ります！

★今回の歯科検診の結果です。

歯垢…歯磨きが十分ではありません。 歯肉…歯肉に炎症があります。Co…むし歯になりそうな歯があります。（要観察歯）



	歯垢	歯肉	むし歯	Co	歯石
1年生	8.7%	5.8%	7.3%	7.3%	7.3%
2年生	31.5%	13.7%	23.3%	20.5%	8.2%
3年生	27.6%	21.1%	18.4%	9.2%	3.9%
4年生	47.1%	28.6%	25.7%	14.3%	7.1%
5年生	38.3%	41.6%	15.0%	13.3%	13.3%
6年生	37.5%	40.0%	12.5%	13.6%	7.5%